

PTA 会長あいさつ

中尾 誠



保護者の皆様、並びに教職員の皆様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。令和 8 年度より下妻第二高等学校 PTA 会長を拝命いたしました中尾 誠でございます。歴史ある下妻二高の PTA 会長という大役を仰せつかり、身の引き締まる思いとともに、深い責任を感じております。

さて昨年度は、新型コロナウイルスの影響も徐々に落ち着きを取り戻し、学校行事や部活動も活発化し、子どもたちの笑顔と成長を目の当たりにすることができました。保護者の皆様には、PTA 活動をはじめ様々な場面でご協力をいただき、心より感謝申し上げます。この場に立ち、改めて子どもたちの健やかな成長を支えるためには、学校・家庭・地域が一体となって力を合わせることが、何より大切であると感じた次第でございます。

本校は「自主・慈愛・責任」を校訓に掲げ、学業はもちろん、部活動や地域貢献活動など、さまざまな分野で生徒が主体的に取り組んでおります。PTA としては、こうした生徒の活動を温かく見守り、応援していくことが役割であると考えています。今年度も、保護者の皆様と共に、生徒の成長を支え、学校運営の発展に寄与してまいりたいと思います。

また、PTA 活動は学校の支援だけでなく、保護者同士の交流や情報共有の場でもあります。進路や学習面、生活面など、悩みや疑問を気軽に話し合える場を作ることも PTA の大切な役割です。皆様にはぜひ積極的に PTA 活動にご参加いただき、互いに支え合い、保護者として学び合える関係を築いていきたいと考えています。

今年度も PTA 総会をはじめ、学校行事への協力、地域清掃活動など、さまざまな取り組みを予定しております。これらの活動を通じて、子どもたちにとってより良い教育環境を整えるとともに、学校と家庭の信頼関係を深めてまいります。時代は急速に変化していますが、変わらないのは子どもたちへの愛情と、未来を切り開く力を育むことです。

最後になりますが、生徒一人ひとりの個性と可能性を大切に、保護者・教職員・地域が一体となって、下妻二高の更なる発展を目指してまいります。どうぞ皆様、今年度もご協力とご支援を賜りますようお願い申し上げます。令和 8 年度が、生徒にとって充実した学びの場となり、保護者の皆様にとって実りある一年となることを祈念し、挨拶とさせていただきます。